

KINDAI CARELINK_{ケアリンク}

Vol.3

2018 . June

INDEX

- 1 診療科からの活動報告
 - 呼吸器外科
 - 産婦人科
 - 腫瘍内科
 - 歯科口腔外科
 - 神経内科
- 2 連携医登録について
- 3 紹介予約手続方法



近畿大学

KINDAI UNIVERSITY

医学部・附属病院

呼吸器外科

悪性新生物の死因第1位の肺癌。
肺癌に対する最新の高度治療を地域医療と連携し、
安全・安心に受けていただける体制づくりを目指しています！

【肺癌手術の推移】

2014年の人口動態統計で、死因第一位は悪性新生物ですが、肺癌の死亡は73396人と悪性新生物のなかでも最多を占めます。同様に罹患される患者数も増えており、当院での手術件数も年々増加しています。2017年の肺癌手術件数は200件を突破しました(右図)。

手術症例数の推移



【肺癌の最新治療への取り組み】

近年、肺癌に対する新たな薬物治療(分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害剤)が開発され、肺癌の治療戦略が目覚ましく変化しています。一方で、根治治療としての、肺切除の役割は変わらず、今後も第一選択の治療法として、重要な役割を担います。しかし、治療成績向上のためにも、根治切除後に新規薬剤を投与する臨床試験による挑戦も世界規模で展開されています。私たちも積極的に臨床試験に参加し、少しでも患者様の予後改善に努めています。

【安全・安心な手術を目指して】

肺癌手術は患者様にとって、呼吸機能の低下を来し、QOLを損う結果となります。私たちは患者様の負担を軽減する目的に、胸腔鏡手術を標準手術としていますが、さらに入院中の呼吸リハビリは当然として、退院後のフォローとしても、地域連携パスによる開業医の先生との連携や訪問看護ステーションとの連携により、退院後の患者様の状態を把握し迅速に対応する体制づくりを目指しています。

【開業医の先生方へ】

南大阪における肺癌治療の拠点でありつつ、地域に根差した垣根の低い医療を提供させていただきます。お困りのことがあればいつでもご相談ください。

内視鏡下手術について

【婦人科悪性腫瘍に対する内視鏡下手術】

内視鏡手術は技術の進歩により、安全性・低侵襲性だけでなくより広汎性の高い手術を行うことが可能となってきております。また米国では、子宮頸がんに対する内視鏡下手術（腹腔鏡ならびにロボット支援下手術）は技能に習熟したものが行えば、開腹手術と並ぶ標準治療の一つとして位置づけられています。

近畿大学産婦人科では、産科婦人科内視鏡学会技術認定医 7名、婦人科腫瘍専門医 6名、ロボット支援下手術の免許証取得者 7名と数多くの専門資格を有する医師が在籍しており専門資格に基づく高い技術力で内視鏡下手術を行っております。

【子宮体がんに対する内視鏡下手術】

2014年に子宮体がんに対する腹腔鏡下手術が保険収載され、当科での適応症例は年々増加し、2016年に治療を行った浸潤子宮体がん 59例のうち半数以上が内視鏡下手術で治療が行われました。また、子宮体がんでは進行例や再発リスクの高い症例は傍大動脈を含めたリンパ節郭清が必要ですが、傍大動脈リンパ節郭清の腹腔鏡下手術は、現在は保険診療の適応ではありません。しかし、平成29年より先進医療として行われるようになり、当院でも先進医療の承認を得て行っています。自己負担額は800,000円となっております。（それ以外に保険診療による診療費が加わります。）

【子宮頸がんに対する内視鏡下手術】

子宮頸がんに対する広汎子宮全摘術は先進医療として行われるようになり、平成 26年より腹腔鏡下手術が、平成 28年よりロボット支援下手術が先進医療となり、当院でも先進医療の承認を得て現在行っています。当科はこれら2つの内視鏡下手術を1つの施設で行っている数少ない病院です。内視鏡下手術の適応は Ia2期から IIb期の子宮頸がんであり、症例によってより メリットの高い内視鏡手術を選択することが可能です。

自己負担額は腹腔鏡下広汎子宮全摘術が 639,720円、ロボット支援下広汎子宮全摘術が 904,000円となっております。（それ以外に保険診療による診療費が加わります。）



希少がんを含めたすべての固形がんの 抗がん剤治療に対応可能です！

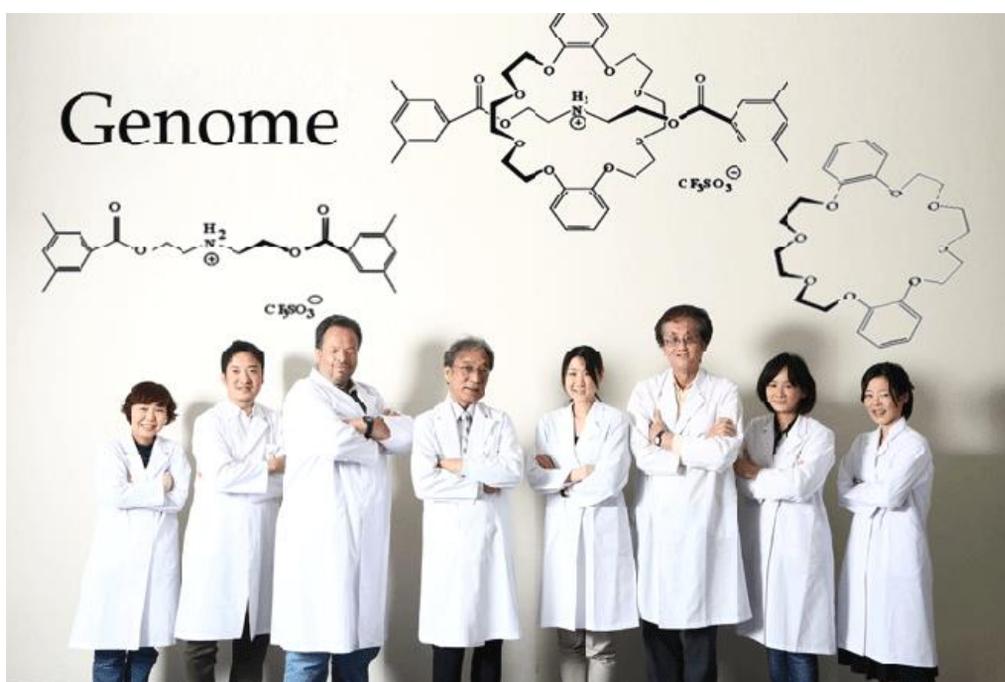
【最先端の抗がん剤治療の提供】

近大腫瘍内科は肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、頭頸部がんはもちろん、食道がん、メラノーマ、悪性胸膜中皮腫、骨軟部腫瘍、原発不明がんなど臓器横断的にがん治療を行います。

がん薬物療法は年々複雑化し、高度な内科的知識が求められるようになっていきます。多くの臓器専門診療科と連携できるという大学病院腫瘍内科の強みを生かし、がん診療を「臓器横断的」に実施しています。また、患者さんに最適な治療を提供すべく、また新しい治療法を開発すべく日々研究を続けおり、臨床試験、治験(医師主導治験含む)多数実施しております。

【次世代シーケンサーを用いたがん個別化医療の実践】

近畿大学ゲノム生物学教室との共同研究にて、すべての固形がんに対し、次世代シーケンサーによるがん遺伝子パネル検査を無料(研究費)で実施し、臓器横断的がん遺伝子変異に基づく薬剤開発を目指しています。一部の遺伝子変異に関しては、未承認薬での臨床試験や、治験が行われておりますので、気兼ねなくご相談頂けましたら幸いです。



歯科口腔外科

対応症例のご紹介

口腔外科を専門とし、口腔外科疾患や一般歯科医院では対応困難な基礎疾患を有する患者などを中心に、紹介状により幅広く患者を受け入れています。

年間外来初診患者数:約4600名 外来小手術件数:約1400件

入院患者数:約220名

また、下記の認定を受けています。

歯科臨床研修指定機関・日本口腔外科学会認定研修施設

日本顎関節学会専門医研修施設・日本顎顔面インプラント学会研修施設

日本口腔インプラント学会研修施設・日本有病者歯科医療学会研修施設

【症例】 悪性・良性腫瘍、口腔顎顔面外傷、顎骨壊死・顎骨骨髓炎、急性膿瘍、嚢胞、智歯、抗凝固療法中などの基礎疾患を有する患者の抜歯など

- ▶ 顎関節疾患は府下でも有数の治療数を誇り、スプリント療法、顎関節洗浄、手術などを行っている。高齢化に伴い顎関節脱臼の症例も多い。
- ▶ 睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置による治療は、内科と連携し合理的な治療がなされている。
- ▶ インプラントは、顎骨が狭い場合でも骨造成術や上顎洞底挙上術などを併用して咀嚼回復が可能。がんの術後欠損などには、保険で行う広範囲顎骨支持型装置も行っている。
- ▶ 急性膿瘍やビスフォスフォネートなどによる薬剤性顎骨壊死も多く、手術的対応も行っている。
- ▶ 口腔粘膜疾患や、口腔がんの症例も多い。
- ▶ 他領域・他科とも緊密に連携し、NSTや摂食燕下リハビリテーションなどの多職種連携チーム医療に参加し、他科入院患者の周術期口腔機能管理にも力を入れている。



神経内科

神経内科のご紹介

脳、脊髄、末梢神経、筋肉の病気を担当しています。症状は頭痛、手足の麻痺、ふるえ、ろれつが回らない、物が二重に見えるなどで、対象疾患は脳梗塞、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症、重症筋無力症、多発性硬化症、ギラン・バレー症候群、髄膜炎などです。

当科では、免疫性末梢神経疾患であるギラン・バレー症候群の診断に有用な抗ガングリオシド抗体を測定しており、早期の診断と治療開始が可能です。免疫性神経疾患の診断、治療は我が国でトップレベルの実績があります。

また、神経疾患の遺伝子検査を当科で行っており、遺伝性疾患のカウンセリング外来も行っています。

神経難病の新薬治験も積極的に行っており、顔面痙攣や痙性斜頸へのボツリヌス注射を用いた特殊治療も行っています。

医員一同、患者さんの立場に立った親切丁寧な診療を心がけております。



連携医登録について

地域の医療機関との機能分担を図り、信頼関係のある質の高い病診・病院連携を推進することを目的とした連携医登録の主旨にご賛同いただける場合は、連携医登録させていただきます。

ICTを利用した地域医療連携ネットワークシステムについて

概要

地域の医療機関をつなぐ連携ネットワークを構築することにより、診療情報(カルテ情報、画像、レポート等)の共有が可能になります。

(近畿大学医学部附属病院・堺病院)

情報提供施設(近大)は、「SS-MIX2標準ストレージ」にデータを出力し、地域連携サーバを経由して連携先の医療機関に診療情報を公開(24時間情報閲覧可)

※SS-MIX2標準化(及び拡張)ストレージへのデータ出力は多くのベンダが対応済みの標準化技術(SS-MIX:厚生労働省電子的診療情報推進事業)



セキュリティについて

情報参照施設や情報提供施設とデータセンター間はIPSec-VAPを利用して高度なセキュリティが確保された通信網を使用。

情報参照施設側に必要なもの

インターネットに接続できるパソコンが1台あれば、地域医療システムをご利用いただけます。

【パソコンの環境条件】

①Internet Explorer6.0～11.0が動作すること。

②OSのVPN設定を行うこと。

(VPN(Virtual Private Network)とは、インターネットに接続されている利用者間に、仮想的な通信トンネルを構築したプライベートなネットワーク。通信経路を認証や暗号化を用いて保護することにより、第三社が侵入することのできない、安全なネットワークです。)

③ウイルス対策の実施やWinnyなどのファイル共有ソフトを削除すること。

情報参照していただけるもの

- 患者基本情報
- 病名
- 処方歴
- 検歴
- 各種オーダ情報
- 医師の記載
- 看護記録
- サマリー
- 経過表
- 画像情報
- 各種レポート

その他

・当院へ通院歴のある患者から同意(別添)をとっていただき、同意書を

近大の地域連携課までFAXしていただくと、すぐにその患者の情報を公開します。

・施設基準に適合しているとして近畿厚生局へ届出されますと、

「電子的診療情報評価料」として30点算定していただけます。

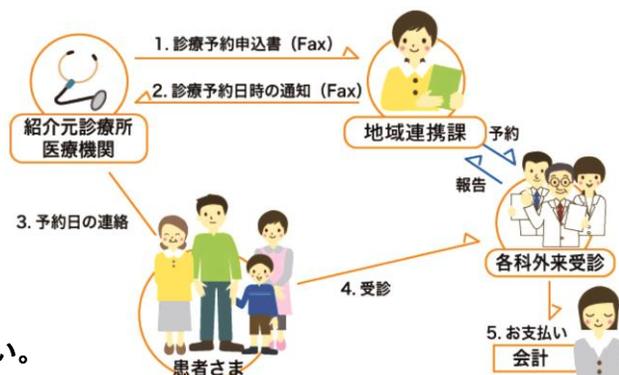
(診療情報提供料(I)を算定する他の保険医療機関からの1回の診療情報提供に対し1回のみ)

ご希望される医療機関は、地域連携課までお申し出ください。

紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願い致します。

- 1 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願い致します。
- 2 患者さまのご希望の日時で予約をとり、「診療予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
- 3 患者さまに予約日時等をご説明頂き、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



地域連携課 直通TEL:072-366-0257 FAX:072-365-7161

緊急患者紹介方法について

地域連携課

直ちに専門医療が必要な症例、
病院事務から専門医に電話回送

072-366-0257

救命救急センター (24時間体制)

重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、
その他の高度な救急医療

072-366-0250

脳卒中コール

脳卒中(発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、
急性頭痛を呈する軽症から重症の患者)、
くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い

072-366-0920

ハートコール

狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、
大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患

0120-145-810

周産期コール

産科救急(母体救急、胎児救急)、婦人科救急

072-366-0133

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さまで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請(相談)に応じ、
医師がドクターカーに同乗し、患者さまをお迎えにあげります。

ハートコール心臓血管センター

0120-145-810

心臓血管外科

072-366-0221 (内線3138)



近畿大学 医学部・附属病院
KINDAI UNIVERSITY

KINDAI CARELINK vol.2 2018年6月
お問合せ先/地域連携課
(直通 072-366-0257)